

# 3

中央会月刊誌



# 中小企業かごしま

2022 第801号

■ 特集：「特定地域づくり事業協同組合  
シンポジウム in おきのえらぶ」開催!!



ウィリス、高木に西洋医学を説く

鹿児島県中小企業団体中央会

# 中央会 共済制度をご活用ください！

中央会では、中小企業の経営者や従業員の福祉向上のための各種共済制度を実施しております。

経営者・役員・従業員とそのご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

従業員のための  
退職金準備に

## 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、  
安定した退職金準備が  
できる共済制度です。

経営者・従業員のための  
万一の保障

## 団体扱生命保険

☆オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

☆パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの  
保障準備をサポート

団体扱※(月払)の場合、  
一般扱(口座振替扱月払等)で  
ご契約いただくよりも、  
保険料が割安になります！

業務上の災害の備えに

## 業務災害補償保険

事業活動にかかわる  
従業員さまの労災事故などのリスクを  
カバーする保険です。

病気やケガで働けなく  
なったときのために

## 所得補償保険

病気やケガによる  
入院・自宅療養により  
働けなくなった場合に、  
サポートする保険です。



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

(総務企画課)

TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

※団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して各保険会社へ払い込む取り扱いのことです。一部対象とならない商品・契約がありますので、詳細はお問い合わせください。

CONTENTS

特集 「特定地域づくり事業協同組合シンポジウム in おきのえらぶ」開催!! ..... 2

中央会の動き..... 8

- 組合の決算実務を学ぶ  
～組合決算講習会を開催～
- 労働関係のイロハを学ぶ  
～組合事務局講習会を開催～
- リーダーシップのあり方を学ぶ  
～組合員・組合役員講習会を開催～
- SDGs経営の第一歩を学ぶ  
～連携強化(経営強化・運営改善)研究会を開催～
- BCP策定のポイントを学ぶ  
～連携強化(経営強化・運営改善)研究会を開催～

教えてぐりぶー!組合運営..... 11

- 第82回「総会に提出する議案」について

業界情報 令和4年1月 情報連絡員報告 ..... 12

倒産概況 令和4年2月 鹿児島県内企業倒産概況 ..... 15

中央会関連主要行事予定 ..... 16

**薩摩酒造株式会社**  
SATSUMA SHOCHU  
鹿児島県枕崎市立神本町26  
<https://www.satsuma.co.jp/>

地理的表示 薩摩  
SATSUMA SHOCHU  
地理的表示「薩摩」及び品質を保證するマシクについてはホームページでもご紹介しています。

**薩摩焼酎の証**



飲酒は20歳を過ぎてから。お酒は適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

さばい  
もんそ。  
だやめで



**ホテル・レクストン鹿児島**  
<http://nisikawa.net/lexton/>  
TEL.099・222・0505  
〒892-0844 鹿児島市山之口町4-20



ビジネスや観光の拠点に好適な立地で、癒しの空間を提供するシティホテル。料亭竹千代、ダイニング皇'(ひめらぎ) 想咲鉄板 薩摩(そうさくてっばん さつま)など飲食施設も充実。

**Access Map**



市電「高見馬場」電停下車 徒歩3分



令和4年1月13日(木)、14日(金)の2日間、沖永良部島において「特定地域づくり事業協同組合シンポジウムinおきのえらぶ」を開催しました。

初日は、「知名町フローラル館」で制度の概要説明やえらぶ島づくり事業協同組合の取り組み紹介、関係者によるパネルディスカッションを行い、会場及びオンラインで約160名が参加しました。

2日目は、えらぶ島づくり事業協同組合の組合員企業(派遣先)や組合事務局を訪問し、視察研修を行いました。

2日間にわたるシンポジウムの模様をご紹介します。

## DAY1 基調講演① 特定地域づくり事業協同組合制度の概要説明

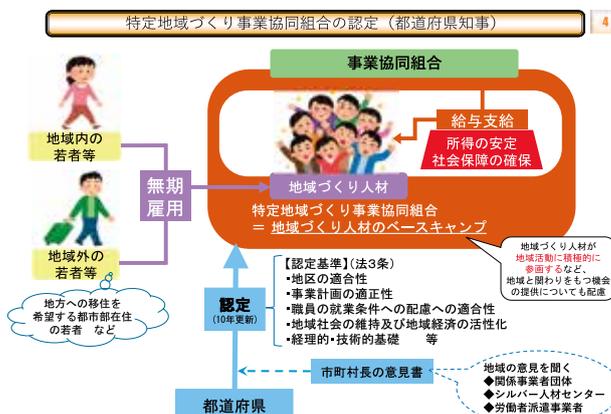
テーマ:特定地域づくり事業協同組合制度の概要と最近の設立事例

講師:総務省自治行政局地域自立応援課 地域振興室 課長補佐 岩田 真奈 氏

### 特定地域づくり事業協同組合とは

特定地域づくり事業協同組合制度は、地域の仕事を組み合わせて年間を通じた仕事を作り出し、組合が雇用した無期雇用職員を組合員に派遣する仕組みとなっています。

地域づくり人材のベースキャンプとしての取り組みも期待されており、組合職員が地域活動に積極的に参加するなど、地域と関わる機会の提供についても配慮が求められています。



### 特定地域づくり事業協同組合の設立に向けて

特定地域づくり事業協同組合を設立するためには、派遣職員(マルチワーカー)や派遣先となる組合員(事業者)を確保し、組合設立に向けた合意形成を図ることに加え、派遣職員や派遣先とのコーディネーターとなる事務局職員を確保できるかが鍵となります。

また、事業計画を具体化し、円滑な組合の立ち上げに繋げるため、県・市町村の関係部局、労働局、中央会等関係機関への事前相談や調整が必要です。

### 特定地域づくり事業協同組合の設立状況

令和3年12月28日現在、30 組合が特定地域づくり事業協同組合の認定を受けており(現状、中国地方や九州地方で設立が多い)、それぞれの組合が地域活性化に取り組んでいます。

直近の全国意向調査によると、112 市町村が関心を持っていますが、各地で組合設立が促進されるよう、総務省としても積極的に支援していきたいと考えています。

## DAY1 基調講演② えらぶ島づくり事業協同組合の取り組み紹介

テーマ：「県内認定第1号!派遣職員平均年齢26歳!  
えらぶ島づくり事業協同組合の取り組みについて」

講師：えらぶ島づくり事業協同組合 事務局長 兼 派遣元責任者 金城 真幸 氏

### 島における人材確保の課題について

島内の人口は、ここ30年間で約25%減少した結果、様々な業種で担い手不足が深刻化し、募集をしても応募者が少ない状況が続いています。こうした厳しい雇用情勢の中、農家では外国人技能実習生を活用してきましたが、コミュニケーション等の課題を抱えていました。

また、高校卒業者の9割以上が島外に出ています。8割以上は将来島に戻りたい意思がある一方、島に就きたい仕事がないといった状況に陥っています。

### 人材確保のための取り組み状況について

島の活性化や人材確保のため、特定地域づくり事業協同組合制度の活用に着目しました。

中央会には複数回来島いただき、地域事業者を対象とした説明会を開催した結果、昨年4月に組合員8者で「えらぶ島づくり事業協同組合」を設立し、9月より労働者派遣事業を開始しています。

派遣職員の募集に当たっては、ハローワークや移住者サイトなど様々なツールを活用し、待遇情報等に加えて、実際の生活や余暇の過ごし方など島の魅力についても積極的に発信しました。

最終的には80名以上の応募があり、50名以上の面接を経て、8名の派遣職員を採用できました(男性2名・女性6名)。8名の平均年齢は26.5歳で、それぞれが組合員企業で活躍しています。

### 人材確保・育成において抱える課題について

移住者と呼び込む際にネックになるのが、高額な転居費用です(課題①「高額な移住費用」)。

また、住宅の確保が困難で、空き家活用のさらなる促進が必要と感じています。特に、若者の単身者用住宅(家具・家電付き住宅)が大幅に不足しています(課題②「住宅確保」)。

さらに、島で暮らしていく上で、車やバイクの運転は不可欠ですが、都市部の若者は運転に不慣れな方もおり、教習所のペーパードライバー教習に通っていただいたケースもありました。(課題③「ペーパードライバー対策」)。

えらぶ島づくり事業協同組合の概要			
組合設立年月日	令和3年4月13日	組合地区	大島郡和泊町・知名町
出資金	340万円 (別途、両町より設立時の財産形成支援措置300万円有り)	組合員資格	耕種農業、食料品製造業、診療所、ホテル・旅館、老人福祉・介護事業、総合スーパー
役員数	理事4名・監事1名	組合員数	8事業者(和泊町6、知名町2)
派遣職員数	8名(男性2名、女性6名)	事務所	和泊町所有施設

えらぶ島づくり  
事業協同組合  
ホームページ



ありがとう 地域に感謝!

“郷土のくらしを見つめる”



奄美信用組合

理事長 手島 博久



奄美市名瀬幸町6番5号 TEL 0997-52-711  
http://www.amamishinkumi.co.jp



## DAY1 パネルディスカッション

### テーマ:「特定地域づくり事業協同組合を活用した地域活性化策について」

#### 採用や待遇面について

- 中央会** 2町(島全体)で取り組むことにした理由は?  
**金城氏** 島全体で取り組む方が派遣業種の選択が増えるなど、組合運営・働き手の選択いずれにおいてもベストだと考えたからです。
- 中央会** 複数市町村で取り組んだことによるメリットは?  
**知名町** 2町で取り組んだことで、島全体で求人募集が可能になりました。派遣職員の方に島のさまざまな仕事に携わってもらえたことが大きなメリットです。
- 和泊町** 住居などさまざまな課題に島全体で取り組めたことが大きなメリットです。
- 中央会** 両町の補助金の負担割合は?  
**知名町** 事務局運営費は両町で折半です。派遣職員人件費は、各町事業者が派遣職員を受け入れた時間で按分します。
- 中央会** 組合員の募集方法は?  
**金城氏** 両町や中央会の支援を受け、事業者を対象とした制度説明会を複数回開催したほか、ニーズ調査結果や事業者への個別訪問により組合員を募りました。
- 中央会** 財産的基礎を充足するための地方単独事業を活用している全国事例は?  
**総務省** これまでに設立したすべての組合で地方単独事業を実施し、特別交付税措置を活用されています。これから設立を考えられている市町村においてもぜひ検討いただきたいです。

#### 採用や待遇面について

- 中央会** 応募者の面接方法は?  
**金城氏** 島外からの応募であったため、主にオンラインで面接を行いました。また、応募者の多くが在職中の方であったため、夜間や土日に実施したケースが多かったです。

**中央会** 派遣職員の採用に関して町の関与は?  
**和泊町** 組合の自主的な運営を尊重するため、町として特段関与しませんでした。ただし、進捗状況については報告を受けました。

**中央会** 派遣職員の採用面接で重視したポイントは? また、応募者から受けた質問は?  
**金城氏** 仕事の能力や経験よりも、「島の生活に馴染めるか」「幸せな生活を送れるか」を重視しました。そのために、島暮らしのネガティブな面も丁寧に説明しました。応募者からは、住居や給与体系、生活コスト等の質問が多かったです。応募者一人一人に丁寧にに対応した結果、一緒に地域づくりに取り組んでいただける方々を採用できたと自負しています。

**中央会** 移住者の住居の確保方法は? また、町が行ったサポートは?

**金城氏** 役場の移住定住担当者と連携し、空き家情報の入手や候補地の見学等を行ったほか、シェアハウスのオーナー等に空き状況の確認や料金交渉等を行いました。

**知名町** 空き家バンクの紹介や移住者用住宅の情報を提供しました(和泊町も同様)。

**中央会** 派遣職員の「同一労働・同一賃金」への対応として、「労使協定方式」を選択した理由は?

**金城氏** 最初に入職した派遣職員に対し、「派遣先均等・均衡方式」と「労使協定方式」の違いを丁寧に説明しました。「派遣先均等・均衡方式」の場合、派遣先によって賃金が異なる恐れがあることから、「労使協定方式」を選択いただきました。

**中央会** 基本給及び手当に関して考慮したことは?  
**金城氏** 派遣法で規定する「同種の業務に従事する一般労働者の賃金水準」以上の待遇を設定するのはもちろんのこと、地区内のハローワークで求人票を確認し、地域水準を大きく超えないよう心掛けました。また、島の家賃が高い



パネリスト(リモート参加)  
総務省自治行政局自立応援課  
地域振興室 課長補佐

岩田 真奈 氏



パネリスト  
和泊町企画課  
係長

永野 敏樹 氏



パネリスト  
知名町企画振興課  
課長補佐

永野 道也 氏



パネリスト  
えらぶ島づくり事業協同組合  
事務局長 兼 派遣元責任者

金城 真幸 氏

ことから、職員の生活安定化のため一定の住宅手当を支給しています。

**中央会** 時間給や日給ではなく、月給制を導入した理由は？

**金城氏** 時間給や日給だと不安定なイメージが先行してしまう恐れがあったため、月給制を導入しました。

**中央会** 派遣職員の退職金は？

**金城氏** 国の中小企業退職金共済制度(中退共)に加入しています。なお、中退共掛金は交付金の対象経費となっていることも魅力的です。

**中央会** 採用前から派遣職員用の就業規則等を整備した理由は？

**金城氏** しっかりとしたルールを定めることで、派遣職員が安心して働く環境を整備したからです。また、国の交付金事業である以上、手当の支給根拠や休暇制度等を明確にする必要があったからです。なお、就業規則の作成に当たっては、中央会のサポートを受けました。

**中央会** 採用等に係る留意点は？また、全国で採用された派遣職員数や退職者数の情報は？

**総務省** 他県では、内定者が現地下見後に内定を辞退したケースがありました。このため、可能な限り応募者とは対面で面接を行い、しっかりと説明した上で、ミスマッチを防ぐことが大切です。待遇については、認定を受けた30組合で大きな差はありません。また、全国の特定地域づくり事業協同組合の派遣職員数は61名です(令和3年11月1日現在)。退職者数は4名で、内2名が組合員企業への就職によるものです。

## 労働者派遣事業の実際の運用について

**中央会** 沖永良部島に移住を決めた理由は？

**木内氏** オンライン交流会への参加をきっかけに、島の暮らしや魅力を知り、移住を決めました。組合の福利厚生がしっかりしているので、移住を決める上での安心材料になりました。

**中央会** 職場や地域との関わりは？

**木内氏** 職場や地域の方には、温かく迎えられていると感じています。島人の心(どういうものを大切に仕事をし、生活をしているのか)を日々学びながら暮らしています。

**中央会** 派遣元責任者である金城氏に助けられたことは？

**木内氏** 「みんなが楽しく過ごすことを一番に考えて!」と、いつも温かい言葉をかけていただいています。派遣職員全員がその言葉を胸に生活しています。

**中央会** 今後の抱負は？

**木内氏** 憧れていた島への移住が実現できた今、いつか独立開業したときに自分で何かを成し遂げることができるよう、島の多くの方との出会いを大切に、色々なことを学んでいきます。



パネリスト

おきえらぶフローラルホテル  
支配人

中川 陽一 氏



パネリスト

えらぶ島づくり事業協同組合  
派遣職員

木内 七海 氏

**中央会** 組合の労働者派遣事業活用に至った経緯は？  
**中川氏** 長引く感染症の影響でホテルの業績は厳しく、人材を受け入れる状況ではなかったものの、島外人材の活用がホテルの活性化につながることを確信したからです。

**中央会** 木内氏が派遣されて良かったことは？

**中川氏** 木内氏は、これまで世界の一流ホテルで活躍した経歴を持っています。相手を思いやる心が島人の持ち味と感じていますが、そこに木内氏が培ってきた高い接客技術やノウハウが加わることで、より魅力的なホテルになっていくものと期待しています。

**中央会** 派遣職員が安心して生活・就業できるように心掛けていることは？

**金城氏** 派遣職員とは随時面談を行い、生活や仕事上の悩みを聞いています。また、定期的に派遣先事業所を訪問し、就業状況の確認や各種調整を行うなど、きめ細かに対応しています。

**中央会** 仮に組合員企業(派遣先)から直接雇用の希望があった場合、組合の対応は？

**金城氏** 地場産業への見識を深めていただくためにも、一定期間は組合の派遣職員として勤務してほしいと考えていますが、その後組合員企業への就職を望むのであれば、喜んで送り出す考えです。

## 組合運営について

**中央会** 組合員から賦課金(会費)を徴収する理由は？  
**金城氏** 年間の数ヶ月しか組合事業を利用しない組合員も組合への所属意識をしっかり持ち、派遣職員の育成に積極的に関与してもらいたいとの思いから賦課金を徴収しています。

**中央会** 業種等に応じて、派遣料金(手数料)に差を設けているか？

**金城氏** 現在、業種等による差はありませんが、今後派遣職員の技能等に応じて派遣料金に差を設けることも検討しています。

**中央会** 員外利用の状況は？

**金城氏** 昨年11月の衆議院議員選挙の際に、和泊町選挙管理委員会から派遣依頼があり、結果として派遣職員の稼働率向上にもつながりました。

## 制度を活用した地域活性化策について

**中央会** 特定地域づくり事業協同組合の設立は、どのような点で地域活性化に貢献できるか？

**金城氏** 特定地域づくり事業協同組合の設立により、人材不足の解消はもとより、地域定住人口の増加が大きく期待できます。また、移住者にとっても、安定した雇用環境が整備されるとともに、さまざまな仕事が経験できるなど、地域の活性化や好循環につながる素晴らしい制度と考えています。一方で、「町の予算」等もあり、一気に派遣職員数を20名や30名に増やすことは困難です。このため、今後は島の人材不足を抜本から解消し、地域活性化に一層尽力していくために、中央会のサポートを受けながら、「有料職業紹介事業」を実施していきたいと考えています。

**中央会** 円滑な事業運営に向けた成功のポイントは？  
**金城氏** 法施行当初から、この事業に取り組みたいと思っていましたが、最初は派遣の仕組みや法

律、必要な手続きなど、ほとんど分かりませんでした。こうした中、中央会からは、準備段階から現在の日常運営まで、きめ細かな指導を受けています。このため、中央会の力を借りながら、事業を軌道に乗せていくことが成功の秘訣と考えます。また、県内各地で特定地域づくり事業協同組合が設立した折にはネットワークを構築し、情報交換を行いながらそれぞれの地域の発展に貢献していきたいと考えています。

**中央会** 全国各地の特定地域づくり事業協同組合が一層発展していくためには？

**総務省** 特定地域づくり事業協同組合制度は、「地域における就業機会の確保」や「安定した雇用環境の整備」が前面に出ている制度ですが、「単純な労働力確保」と考えないことが制度活用による成功の秘訣です。組合は派遣職員に「地域づくりを任せる」くらいの期待を込めて採用し、雇用される方も同じ思いを持っていただくことが大切だと考えています。

## DAY2 現地視察

2日目は、派遣先である「おきえらぶフローラルホテル」と「沖フラワー」、組合事務局の視察研修を行いました。

おきえらぶフローラルホテルのほとんどのスタッフは地域出身者で構成されています。こうした中、世界の一流ホテルで活躍した経歴を持つ組合職員の派遣を受けたことで、ホテルスタッフと派遣職員の双方が良い刺激を受けています。

また、花卉生産農家である沖フラワーでは、以前より外国人技能実習生を受け入れてきました。新型コロナウイルス感染症の影響により実習生の入国が困難になったことから、組合への加入を決めました。派遣された職員は日々熱心に業務に励むなど、派遣先の即戦力として活躍しており、組合の採用基準が優れていたことを感じています。

参加者は、派遣先や派遣職員の声を直接聞くことで、それぞれの地域が抱えている課題の解決策や今後の取り組みについてのヒントを掴んでいた様子が伺えました。また、労働者派遣法や実際の組合運営等についても見識を深めることができました。



おきえらぶフローラルホテル



沖フラワー



組合事務局

特定地域づくり事業協同組合制度について詳しくは、  
総務省ホームページをご覧ください。





中小企業かごしま 2022.3

BESTパートナー  
大樹生命  
日本生命グループ



よりそう保険。



無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

大樹生命保険株式会社 南九州支社

〒892-0846 鹿児島市加治屋町 18-8 TEL:099-226-6311  
<https://www.taiju-life.co.jp/>

## 組合の決算実務を学ぶ

### ～組合決算講習会を開催～

2月16日(水)、鹿児島市の「ホテルレクストン鹿児島」において、組合事務担当者等を対象とした組合決算講習会を開催しました。

本講習会は、決算期における経理処理や組合と中小企業に関する税制の概要等について理解を深め、適正な会計事務推進を図る目的で毎年実施しています。

講師に、税理士法人さくら優和パートナーズ 所長 税理士 貫見昌良氏をお招きし、上記事項のほか、令和3年度税制改正の中小法人に関連するポイントや、令和5年10月に導入されるインボイス制度(適格請求書等保存方式)の概要についてもお話しいただきました。

参加者は、事業年度末を迎えるにあたり、適正かつ円滑な決算事務の遂行に向けて、組合特有の会計や税務の理解を深めるとともに、インボイス制度についても今後の対応を検討する機会となりました。



当日の会場の様子

## 労働関係のイロハを学ぶ

### ～組合事務局講習会を開催～

2月18日(金)、鹿児島市の「ホテルレクストン鹿児島」において、組合事務局講習会を開催しました。北野社会保険労務士事務所 代表 北野 公朗氏を講師にお招きし、「労働関係のイロハを学ぶ～昨今の法改正をふまえて～」をテーマにお話しいただきました。

近年は「働き方改革」の推進に伴い、年次有給休暇の取得義務化、時間外労働の上限規制導入、高齢者の雇用保険免除制度の廃止、同一労働同一賃金制度の適用など、多くの労働関係法が整備されています。

また、2022年以降も、65歳以上の副業者への雇用保険適用、育児介護休業法改正、パワハラ防止法施行、公益通報者保護法施行などが控えています。

本講習会は、労働関係法において誤解の多い事項等を盛り込んだ内容となっており、講師が実際に受けた相談事例や実例についても説明がありました。

参加者は、労働関係法改正に伴う規程・規則の見直しの必要性について再認識するなど、今後行われる法改正について理解を深めました。



当日の会場の様子

## リーダーシップのあり方を学ぶ ～組合員・組合役員講習会を開催～

2月21日(月)、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」において、組合員・組合役員講習会を開催しました。鹿児島ユナイテッドFC 応援リーダー 田上裕 氏を講師にお招きし、「逆境を乗り越える組織づくり～リーダーシップのあり方～」をテーマにお話しいただきました。

講師は、「組織は様々な役割によって構成されており、全ての要素が結果に影響することを認識しなければならない。リーダーは、細かい目配りで部下の変化や成長を見逃さず、それを成果に繋げることが重要である。コミュニケーションを取り、有効な人間関係を築くことで組織は団結し、自ずと結果はついてくる。」と説明しました。

参加者は、組織を結束させるためにリーダーとして意識すべきことを学び、今後のメンバーとの関わりについてヒントを得た様子でした。



当日の会場の様子

## SDGs 経営の第一歩を学ぶ ～連携強化（経営強化・運営改善）研究会を開催～

2月25日(金)、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」において、連携強化（経営強化・運営改善）研究会を開催しました。行政書士越川智幸事務所 代表 越川智幸 氏を講師にお招きし、「中小企業向け“SDGs”入門セミナー～持続可能なSDGs経営への第一歩～」をテーマにお話しいただきました。

講師は、「将来を担う世代や政府、顧客から、企業には『利益追求』と『環境・社会の維持・改善』の双方に配慮したSDGs経営が求められている。規模や内容に関わらず、持続可能な開発目標に沿った活動は、SDGsへの取り組みと言えるため、まずは小さな活動から始めてほしい。」と述べました。

出席者は、SDGsという世界的な動きに中小企業が取り組む意義を見出し、検討・実施への意欲が湧いた様子でした。



当日の会場の様子

### 鹿児島県中小企業団体中央会 SDGs 宣言について

鹿児島県中小企業団体中央会では、SDGs宣言を行っています。情報提供や研究会の開催等を通して、組合のSDGsへの取り組みを支援させていただきますので、ご相談ください。



# BCP 策定のポイントを学ぶ

## ～連携強化（経営強化・運営改善）研究会を開催～

3月4日（金）、鹿児島市の「宝山ホール」において、連携強化（経営強化・運営改善）研究会を開催しました。（独）中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー 藺田恭久 氏を講師にお招きし、「組合版BCP構築のポイントと計画策定手順について」をテーマに2部構成で行いました。

第1部の基調講演では、災害や感染症など様々なリスクにさらされている組合や中小企業にとって、BCPを策定することの重要性やメリット等について説明されました。

第2部のワークショップでは、「組合向けBCP策定運用ガイドブック（全国中小企業団体中央会）」及び「中小企業BCP支援ガイドブック（中小企業庁）」による計画策定手順に沿って、参加者がそれぞれの組合・会社における事業継続計画を作成しました。

参加者は、自身が所属する組合及び企業におけるリスクを再認識することでBCPの重要性を深く理解するとともに、今後の安定した事業継続に向けて検討する良い機会となりました。



当日の会場の様子

### 中央会による BCP 策定支援のお知らせ

鹿児島県中小企業団体中央会では、（独）中小企業基盤整備機構、商工組合中央金庫、保険会社等の外部団体と連携し、BCP策定支援を行っています。BCP策定を検討される方は、是非ご相談ください。



## 自宅に居ながら 住宅ローンが 申し込める!

**なんぎん スマホde住宅ローン**

南日本銀行 住宅ローンセンター 平日・土・日も営業! 午前9時～午後5時

<http://373net.jp> ☎0120-131-373

#### お申し込みの流れ

・年齢・年収  
・職種・etc

南日本銀行 住宅ローンセンター

いくらまで借入可能か  
スマホに直接回答!

- 1 いつでもどこでもお申し込みできます!  
(当行に取引がなくてもOK)
- 2 入力項目は必要最低限!
- 3 いくらまで借入可能かを提示します!  
(購入予定の物件がお分かりの方)

with you  
南日本銀行  
<http://nangin.jp/>



**全国健康保険協会**  
協会けんぽ  
鹿児島支部

## の保険料率に変更となります

◎ 健康保険料率【鹿児島】

10.65%

(前年度は10.36%)

◎ 介護保険料率【全国一律】

1.64%

(前年度は1.80%)

※40歳以上65歳未満の方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率がかかります。  
※健康保険料と介護保険料は、労使折半です。

令和4年3月分(4月納付分)  
からの変更となります。



一人ひとりの健康づくりが、保険料率を下げる大きな力になります!

## 第82回「総会に提出する議案」について

総会に提出する議案にはどのようなものがありますか？



はい！お答えします！



提出する議案は、「法定議決事項」と「任意議決事項」の2種類に分けられます。

「法定議決事項」は、総会が組合の最高の意思決定機関であることから、中小企業等協同組合法の規定により必ず総会の議決を要すると定められた事項です。

一方、「任意議決事項」は、定款で総会の議決を要すると定めた事項です。

### 【主な議案】

<p><b>法定議決事項</b> 中小企業等協同組合法の規定による</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業報告及び決算関係書類承認</li> <li>・事業計画及び収支予算決定</li> <li>・賦課金の額及び徴収方法決定</li> <li>・役員選出</li> <li>・定款変更(※特別議決事項)</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
<p><b>任意議決事項</b> 定款の規定による</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合借入金残高最高限度</li> <li>・1組合員に対する貸付又は債務保証残高の最高限度</li> <li>・役員報酬</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>

### 総会への議案提出方法について

総会の議案は、原則として総会招集通知にあらかじめ記載された事項についてだけ議決することができますが、定款で規定した場合には、「あらかじめ通知のあった事項以外の事項(=緊急議案)」を議決することができます。ただし、「緊急議案の提案者」及び「その議決に参加できる者」は、自ら出席した組合員に限られており、書面や代理人による議決権の行使は認められません。



総会に提出する議案は、理事会に諮った後、招集時に関係資料と共に提示する必要がありますので注意してほしいぶー

# 鹿児島県内の景況について (令和4年1月)

令和4年1月期における鹿児島県内45組合(傘下組合員数4,160社)の景況は次のとおり。

### 【前月比】

「業界の景況」が14ポイント、「売上高」「収益状況」が9ポイント悪化した。

オミクロン株が猛威を振るい、中旬以降にまん延防止等重点措置が適用されたことで、再び経済活動が停滞している。

また、入国制限によって外国人技能実習生の受入が停滞しており、人手不足が深刻化している。

### 【DI値 前月比】

	前月	今月	比較結果
	令和3年12月	令和4年1月	
業界の景況	-6	-20	↓
売上高	-2	-11	↓
在庫数量	-8	-7	→
販売価格	6	3	↓
取引条件	-7	-9	↓
収益状況	-7	-16	↓
資金繰り	-4	-11	↓
設備操業度	-2	0	→
雇用人員	-5	-8	↓

※比較結果(数値の範囲) ↑ = +10以上 ↓ = -10以下 → = 0 ~ +4 ↘ = -9 ~ -1 ↙ = +5 ~ +9

DI値とは、前月又は前年同月から「好転・増加」したとする回答数から「悪化・減少」したとする回答数を差し引いた値です。

### 【前年同月比】

「売上高」が16ポイント、「業界の景況」「収益状況」が6ポイント改善した。

年末年始は、前年と比較するとコロナ禍以前に近い状態まで戻ったようである。

しかし、燃料、原材料等の価格が依然として上昇傾向にあり、収益を圧迫しているといった声が散見した。

### 【DI値 前年同月比】

	前年	今月	比較結果
	令和3年1月	令和4年1月	
業界の景況	-26	-20	↗
売上高	-27	-11	↑
在庫数量	-13	-7	↗
販売価格	-3	3	↗
取引条件	-5	-9	↓
収益状況	-22	-16	↗
資金繰り	-10	-11	↓
設備操業度	-6	0	↗
雇用人員	-10	-8	→

## 製造業

### 【食料品(味噌醤油製造業)】

年明け後はコロナ禍にあっても商品の動きはよく、昨年を上回って推移していたが、まん延防止等重点措置が適用された後半以降は業務店を中心に動きが止まった。結局、昨年と同じくらいの売上で落ち着いたようである。新型コロナウイルスの一日も早い終息が待たれる。

### 【食料品(酒類製造業)】

(令和4年1月分データ) (単位k0.%)

区分	R3.1	R4.1	前年同月比
製成数量	2,393.4	2,543.6	106.3%
移出数量	県内課税	2,275.8	107.9%
	県外課税	3,023.9	100.9%
	県外未納	1,386.6	101.7%
在庫数量	208,825.8	197,393.6	94.5%

### 【食料品(漬物製造業)】

新型コロナウイルスの影響で、マラソン大会などのイベントが中止になっている。地域の観光を盛り上げる目玉イベントだけでなく、マイナスの影響は大きい。一方で人手不足も深刻である。

### 【食料品(蒲鉾製造業)】

新型コロナウイルスの第6波で人出がなく、経済が止まっているようだった。月初めの1週間は正月の帰省客等で平月と同じ売上だったが、後半は前年と同じ

だった。1週間の伸びがあった分、全体では15%の伸びがあり、個別にみると空港売店は2.5倍、デパートは昨年と同程度だった。自社売店の現金売上は20%の伸びだった。1月より取引先は値上げ一色で、プロパンガスが1立米あたり35%上昇し、ガソリンも同様である。スリ身も値が上がるのは間違いないようだ。同業者は、今月から春にかけて値上げムードになっている。

### 【食料品(鯉節製造業)】

1月に入り、オミクロン株の感染が多く、飲食業界が時短となり、業務用が消費減で荷動きが悪くなった。鯉節原料は、サイズによって少ないものは高値となり厳しい状況で、極端な価格差がある。外国人技能実習生の受入は、昨年11月より入国禁止状態が続いており、人手不足が深刻化している。早期入国させないと他国へ逃げられる可能性があり、日本全体の危機と思われる。

### 【食料品(菓子製造業)】

年末から感染者が増え始め、月末にはまん延防止等重点措置も発令された。漸く落ち着いてきたのに、売上にも影響が見られる。また、原材料費の値上げにより、価格に反映せざるを得ないところも出ているようだ。

### 【食料品(茶製造業)】

共販実績で今年度の累計売上高(2~1月)は、前年比111.6%、1月単月では176.6%となった。

### 【大島紬織物製造業】



1月に京都で行われた連合会主催の合同展示会は、コロナ禍の影響が懸念される中、全体で5,000~6,000万円、**想定の前年比約2倍の売上高**を計上することができた。

**【本場大島紬織物製造業】**

今月も10月に行われた120周年販売会関係の売上があり、資金繰りはスムーズだった。一方、**検査反数は前年同月を下回った**。コロナ第6波の中、1月の京都催事は開催できたものの、収益は予想を下回り、出鼻をくじかれた状態である。3月の繁忙期に期待したい。

**【木材・木製品】**

昨年未までの圏域における需要に一服感が見られるものの、原木素材・製材製品共に**前年同月比で高値を維持**しており、昨年ほどの急騰は無いと思われ、現状横這いで推移するとの観測が大方である。

**【木材・木製品】**

県内における新設住宅着工戸数(令和3年11月)は、前年同月比約46%増で、1月から11月までの累計戸数も前年度比約16%増と高い水準を維持した。原木価格はスギ、ヒノキともに値下がり傾向が続いているが、**製品価格は以前高止まり状態**にある。プレカット工場の稼働率は堅調で、1月から2月にかけても前年以上の稼働が見込まれている。

**【生コン製造業】**

1月の出荷量は**106,143立米(前年比112.7%)**、

うち官公需は53,094立米(同比106.2%)、民需は53,049立米(同比120.0%)で、官公需、民需共に増加した。増加した地域は12地域(増加率順に串木野377.3%、甑島223.2%、南隅200.7%)で、残り4地域が減少(減少率順に喜界島20.2%、奄美大島30.6%、宮之城86.3%)した。なお、鹿児島地域は対前年比で、官公需98.4%、民需109.5%、合計105.1%となっている。

**【コンクリート製品製造業】**

1月度の**出荷量は、8,935トンの前年度同月比110.7%**となった。出荷実績は、鹿児島地区、始良・伊佐地区が前年同月を下回り、他の地区は上回る結果となった。特に熊本地区においては、前年度同月比206%となった。1月度の受注については、3か月ぶりに前年度同月比を上回っており、これからの受注増に期待したい。

**【鉄鋼・金属(機械金属工業)】**

新年を迎えても鋼材の不足や価格上昇など明るい話題が無い。**材料費の上がり方が厳しい**ため、見積提出時には注意が必要である。

**【印刷業】**

年が明けて、またもや新型コロナウイルスの感染拡大に振り回され続けている。一旦は開催を決定した業界の新年会も、直前になって中止を余儀なくされた。合わせて、**原油価格の高騰**が続き、さまざまな影響を受けている。

**非 製 造 業**

**【総合卸売業】**

オミクロン株の感染拡大による、営業活動停滞のため一部の組合員は売上減少となっているが、コロナによる業績への影響はそれほど大きくないとの声も比較的多い。また、**原材料価格上昇により仕入価格が上昇**しているとの組合員からの声も多い。前回に引き続き円安や原油価格、原材料価格の上昇に対する警戒感が強い。その他にも、多くの組合員から「求人を出しても、人が来ない。どこに人が流れているのか。」との声が上がっており、人手不足を感じている。

**【水産物卸売業】**

昨年同月比で**数量105.3%、金額94.5%、単価89.8%**と不調だった。年末商戦は、新型コロナも

少し落ち着いた状況であったため何とか乗り切ることができたが、1月に入り感染者数が増加しているため、今後不安を抱えている。

**【燃料小売業(LPガス協会)】**

2月積み中東産の液化石油ガスはプロパンが775ドル(前月比+35ドル)、石油化学原料のブタンは775ドル(+65ドル)と前月比上昇した。**原油市況は依然として高値傾向**にあり、加えて冬季需要が本格化した。高在庫等により引き合いは弱い。中国の春節需要は一服、中旬以降PDH、韓国石化等のスポット入札も散見され、市況を下支えした。今後も原油相場の影響を受けて高値で推移するものと考えられる。

**鹿兒島県飲食店第三者認証店の3つのレストランで美味しい時間を**

 <b>気軽に楽しむバイキング料理</b> カフェレストラン トリアン 1F	 <b>季節会席や郷土料理を味わう</b> 日本料理 七 彩 (しちさい) 2F	 <b>コース料理と眺望を楽しむ</b> スカイラウンジ フェニックス 13F

ホテル ⇄ 鹿児島中央駅・天文館 無料シャトルバス運行!  
**鹿児島 サンロイヤルホテル**  
 鹿児島市与次郎1-8-10  
 TEL.099-253-2020  
<https://www.sunroyal.co.jp>

### 【中古自動車販売業】

県外資本の大型展示場が前年を上回る実績を上げ、販売台数が伸びているようである。その分、当組合の合同展示場を始め、会員販売店が厳しさを増し、苦戦を強いられている。依然として、半導体不足等による新車の長納期のため、タマ不足に陥っている。多少は改善されてきているが、まだ当分は続くことが予想される。1月に入り、更にオークション価格が高騰したため、仕入が困難で在庫が減少しており、厳しい状況である。今後は懸念される。

### 【青果小売業】

売上は、前年対比96.1%、累計前年比103.8%だった。各産地では、天候が良好で生育も良く、出荷数量は平年をやや上回り、人参・大根・キャベツ等の重量野菜が単価安となった。まん延防止等重点措置と感染者急拡大で外食産業・ホテル納品業者は今までに無い窮地に陥っている。

### 【農業機械小売業】

牛以外が良くないため、各社工夫しながら売上を維持している。また、仕入価格の上昇やオミクロン株への対策に不安を感じている。

### 【石油販売業】

オミクロン株の経済に与える影響とウクライナ及び中東の政情不安で、原油は不安定な上昇基調で推移した。いよいよ国は原油高騰に伴い「燃料油価格激変緩和対策事業」を発動したが、この制度が消費者の誤解を招き、マスコミにも煽られた。あわせてオミクロン株感染者の急増で、人出が減少し売上が低迷した。

### 【鮮魚小売業】

1月の初旬は、人の移動が戻りつつあり多少忙しくなったが、新型コロナウイルスの感染が再度拡大し、まん延防止等重点措置が発令されたことで、注文が入らなくなった。消費者が外出を控えており、先の見えない状況が続いている。

### 【運動具小売業】

新型コロナウイルスの感染拡大のため、最悪の年明けとなった。

### 【商店街(始良市)】

新型コロナウイルス感染症の影響が大きい。

### 【商店街(鹿児島市)】

新型コロナウイルスの県内感染拡大とまん延防止等重点措置等のため、目に見えて来街客が減少している。菓子屋の土産品需要は80%前後減少し、大型店の入店客数も日に日に減少している。この傾向が続くと、実店舗は事業の継続も厳しい。事業復活支援金の申請も始まり、50%減とまではならないものの30%減の事業者は数社ある。商店街内では、新たに1店舗が開業し、他2店舗が2~3月の開業に向けて準備中である。また、営業時間の短縮や店休日を新たに設ける店舗が出てきている。商店街で2月に予定していたイベントは中止が決定した。

### 【商店街(鹿児島市)】

新型コロナウイルスの影響で、飲食業は支援金を申請するために時短・休業等を行っている。小売業においては、大幅な客の減少により、売上確保に苦慮している。

### 【サービス業(旅館業/県内)】

休館を取り入れながら営業している。2か月先や団体のキャンセルも多数見受けられる。

### 【測量設計業】

働き方改革を社会全体で推進しなければならないため、残業時間に頼った業務消化策を取ることができない。補正予算が成立し、業務委託発注量が増える見込みであったが、年明けから発注量がほとんどなく、受注が叶わない。2月、3月に

期待している。前年度比で人件費を1.5%以上上昇させるように、九州地方整備局から強い依頼が業者へあった。上昇させない企業は、業務受注ができない制度に変更されるため、業界全体の賃金アップが期待されている。

### 【旅行業】

感染者の急激な増加や、まん延防止等重点措置の適用等の影響で、観光支援策等が中止となり、キャンセル状況が壊滅的である。予約対応等で人員体制を整えて出勤させていたが、その分の雇用調整助成金等の活用ができない状況にある。

### 【建築設計監理業】

1月の公共団体等の入札状況は、件数11件、契約金額約2千万円で、12月(18件、約4千5百万円)より減少し、件数、金額とも当年度で最少となった。また、12月の新設住宅着工戸数については725戸で、前年同月比1.09%減と6月ぶりに前年同月を下回った。

### 【自動車分解整備・車体整備業】

年明けは一般的に暇な日が多く、今年も同様であった。毎年2月の中旬あたりから車検台数が多くなる傾向にあるが、コロナ感染者数が増えてきたことによる影響が懸念される。

### 【電気工事業】

官庁、民間工事共、新型コロナウイルスの影響により見積り、工事件数が少なくなっている。

### 【造園工事業】

1月は例年通りに高木剪定・整枝業務等があり、忙しい月となった。一方、人手不足の業種で、感染すると作業ができなくなり、工期を守れなくなるため、各社感染防止に努めている。

### 【管工事業】

資材メーカーから材料値上げの通知が相次いでいる。また、これまでの洗浄機能付便座の納期遅延に加え、給湯器及びポンプ等の受注停止が見られるようになり、工事店是对應に追われている。

### 【建設業(鹿児島市)】

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、通常の講習等が開催できず、資格取得等に影響を与えている。

### 【建設業(南さつま市)】

南薩地区(南さつま市、南九州市、枕崎市)の公共工事(土木)は、前年同月と比べ297%となったものの、前年同期比では89%で1割強下回っている。

### 【建設業(曾於市)】

1月に入り、建設業界でも新型コロナウイルスの感染が確認されている。今のところ、事業に影響は無いが、この先感染が拡大すると、工事の中断にもなりかねない。

### 【貨物自動車運送業】

県下162運送事業者の燃料購買動向は、前月と比較して90.53%に減少、前年同月と比較して99.34%となった。

### 【運輸業(個人タクシー)】

昨年12月の上向きの状況も年が明けて一気に悪化した。オミクロン株の強力な感染力に驚愕している。まん延防止等重点措置が適用され、一気に人流が途絶えた。また5割~7割減の状況に戻ったように感じている。今まで以上の感染防止策を取り、組合員と共にこの難局を乗り切らなければならない。

### 【運輸・倉庫業】

鳥インフルエンザの発生は、初動作業で拡大を防いだ事で大きな影響は無かった。まん延防止等重点措置が発令され、下り荷が落ち込んでいる。燃料高騰で収支が悪化している。燃料サーチャージをお願いしているが、厳しい状況である。

# 令和4年2月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)  
(株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数2件 負債総額7,500万円

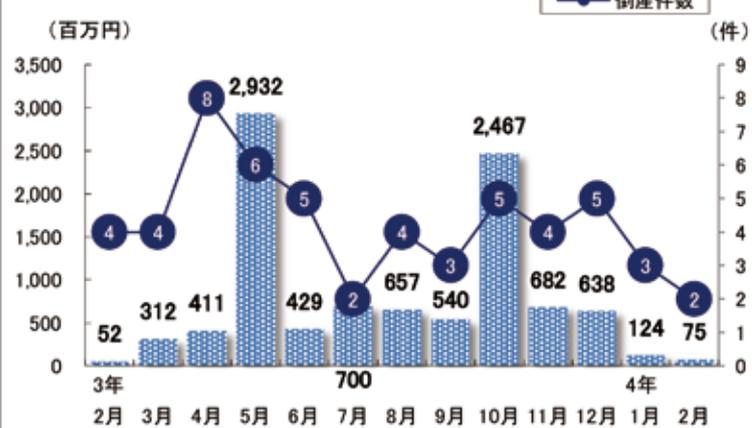
〔件数〕前年同月比2件減 〔負債総額〕前年同月比44.2%増

## ポイント

～倒産件数、負債総額ともに低水準となる～

- ◆鹿児島県の2月の倒産件数は2件で、前月比1件減、前年同月比2件減となった。また、負債総額は前年同月比で増加となったが、前月比で減少し、2件とも負債額が1億円未満の小規模倒産だったため、負債総額も低水準だった。新型コロナウイルス関連倒産の発生はなかった。
- ◆主因別では2件とも「販売不振」、態様別も2件とも「破産」だった。
- ◆他には特に目立った特徴はなかった。

鹿児島県の倒産推移(令和3年2月～令和4年2月)



## 【今後の見通し】

鹿児島県の2月の倒産件数、負債総額ともに低水準だった。新型コロナウイルス関連倒産の発生もなかった。

帝国データバンクが毎月行っている「TDB景気動向調査」によると、鹿児島県の2月の景気DIは38.2で、前月より2.0ポイント悪化した。その他を除く9業界中、5業界が悪化となり、新型コロナウイルスの感染拡大による人流減少、消費減退に加え、公共工事減少、半導体不足による製品・部品の入荷遅延などの影響も景況感悪化の要因となっている。また、今後はロシアのウクライナ侵攻の影響も予想されることから、景況感はさらに不安定な状況が続くと思われる。

2022年2月28日に(株)九州経済研究所が発表した「県内景況」によると、「全体として弱含んでいる」との判断を据え置いた。生産活動では電子部品が引き続き好調だが、12月の焼酎生産、かつお節生産は前年を下回った。畜産関連は、1月の子

牛出荷頭数、12月の枝肉生産量、1月の豚肉相場、ブロイラー相場(むね肉)、鶏卵相場は前年を上回ったが、1月の子牛出荷価格、肉用牛(和牛)枝肉価格、ブロイラー相場(もも肉)は下回った。消費関連は、12月の百貨店・スーパー販売、コンビニエンスストアは前年を上回ったが、ドラッグストアが前期並み、乗用車新車販売台数は前年を下回った。観光関連は、1月の主要ホテル・旅館宿泊客数は2カ月連続で前年を上回った。

2月は倒産件数、負債総額ともに低水準となり、新型コロナウイルス関連倒産の発生もなかった。しかし、新型コロナウイルスの感染者数の多い状態が続いているほか、商品、製品、資材、燃料などの値上がり、半導体不足、ウクライナ侵攻など複合的な要因で景況感は良くない方向に進んでおり、厳しい経営を強いられている企業も増えてきている。そのため、先行き倒産が増える可能性があり、引き続き注視していく必要がある。

## 令和4年2月 主な企業倒産状況(法的整理のみ)

企業名	業種	負債総額(百万円)	資本金(千円)	所在地	態様	備考
K(株)	土木工事	65	1,000	霧島・始良地区	破産	
(同)I	飲食店経営	10	1,000	鹿児島市	破産	

※主因別では、「販売不振」2件

第67回 中央会通常総会

■日 時 令和4年6月6日(月)  
15時00分～  
■場 所 鹿児島市「城山ホテル鹿児島」  
☆お問い合わせは総務企画課まで

令和4年4月	
27日(水) 16:30～	鹿児島県中小企業組合士協会総会 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
28日(木) 14:00～	中央会理事会 ※26日より変更になりました 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」

※ 新型コロナウイルスの感染状況等により、変更になる場合があります。



表紙・本文中で登場する  
ぐりぶー&さくらとその子供達は  
鹿児島県のPRキャラクターです♪

©鹿児島県ぐりぶー・さくら#811

お問い合わせ

鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島市名山町9番1号 県産業会館5階  
TEL:099-222-9258 FAX:099-225-2904

編集後記

まだまだ朝晩は冷え込みますが、天気の良い日の昼間は、上着がいらぬくらい暖かになり、春の訪れを感じるようになってきました。いつも「中小企業かごしま」をお読みいただき、誠にありがとうございます！

本誌の特集で取り上げた「特定地域づくり事業協同組合シンボジウムinおきのえらぶ」は、県内外からたくさんの方に視聴いただき、その注目度の高さを実感しました。

現在、鹿児島県の離島をはじめとした複数の市町村からお問い合わせをいただいております。今年、来年は、設立に向けた動きがより加速していくものと思われます。市町村と事業者との調整が必要で、通常の組合と比較すると設立に時間がかかる傾向にあるため、ご検討の方は早めのご相談を。

また、今回中央会の動きでも取り上げておりますが、中央会によるSDGsとBCPへの取り組み支援も始まっています。政府から大企業を経て、その流れは中小企業にも伝搬しており、今後事業を継続するためには、雇用や販売面等においても避けて通ることはできません。ご検討されている組合の皆様は中央会までご相談ください。

最後に、世界はロシアによるウクライナ侵攻で騒然としております。国と国とのことですので、他国である我々にはわからない事情もあるかと思われませんが、一日でも早く平和な日々が戻ることをお祈り申し上げます。

(連携情報課 山崎)

今月の表紙

時標「ウィリス、高木に西洋医学を説く」



時標「ウィリス、高木に西洋医学を説く」と歴史ロード「維新ふるさとの道」の桜 ©K.P.V.B

江戸駐在の医師ウィリアム・ウィリスは、明治2(1869)年に薩摩藩に招聘され医学校長となり、赤倉病院を創設しました。

イギリス式近代医学教育を行い、西日本における医学の中心を築き上げました。現在の東京慈恵会医科大学を創設した高木兼寛もここで医学を学びました。

時標(ときしるべ)は、近代日本に影響を与えた薩摩の人々をより身近に感じていただくため、鹿児島市の中心地に7ヶ所設置されています。鹿児島市の歴史を作り上げた偉人たちに敬意を表し、令和3年9月号から今号まで7号連続でご紹介させていただきました。



## 有利

掛金は全額非課税

手数料もかかりません

パートさんも  
加入できます

事業主と生計を一にする  
同居の親族のみを雇用する  
事業所の従業員も、次の条件を  
満たしていれば加入できます。

- 小規模企業共済制度に加入していないこと
  - 事業主との使用従属関係を確認できる書類の提出が可能なこと
- ※掛金助成の対象となりません。

# ご存知ですか？

# 中退共の退職金制度。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業が利用する国の退職金制度です。

## 安心

国の制度だから  
安心・確実

掛金の助成を  
受けることができます

## 簡単

外部積立型だから  
管理がカンタン



詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

### 中退共制度のしくみ

#### ① 加入申込

お近くの金融機関等の窓口でお申込みください。事業主が中退共と「退職金共済契約」を結び共済手帳が送付されます。

#### ② 掛金納付

毎月の掛金は全額事業主負担で、口座振替で金融機関に納付します。

#### ③ 支払い

退職した従業員の請求に基づき、中退共から退職金が直接支払われます。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

ちゅうたいきょう  
略称：中退共



ちゅうたくん きょう子ちゃん

**NEW!**

平成29年7月 制度スタート!

# 中央会の **ビジネス総合保険制度**

**（事業活動を取り巻く様々なリスクから  
会員事業者をおまもりします!）**

### 賠償責任リスク

管理ミスで資材置き場の材木が倒れ近くで遊んでいた子供がケガをした!



給排水管からの漏水により階下テナントを水浸しにさせた!



### 事業休業リスク

火災が発生し店舗を休業した!



集中豪雨によってビルが水浸しとなり店舗も休業した!



### 財物・工事のリスク

火災により店舗または設備が全焼した!



台風で建設中の建物が浸水した!



**特長 1** 中央会のスケールメリットによる**割安な保険料水準**

**特長 2** 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、**一本化してご加入**

**特長 3** 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)リスクを**総合的に補償**

**特長 4** 事業休業補償により災害に遭った際の**事業継続のための資金を確保**



引受保険会社で補償内容およびラインナップが異なります。保険の内容の詳細は各引受保険会社が作成するパンフレット等をご確認ください。

【制度運営】

**全国中小企業団体中央会**

【お問い合わせ先】

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島県鹿児島市名山町9番1号5階

TEL: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

【引受保険会社(中小企業PL保険等既存制度の取扱件数順)】

東京海上日動火災保険株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

●この広告は全国中小企業団体中央会が作成したものです。

●この広告はビジネス総合保険制度の概要を示したものです。保険の内容の詳細は引受保険会社が作成する約款、「パンフレット兼重要事項説明書」をご確認ください。

発行所/鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島県鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821

電話: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

発行人/小正芳史 印刷所/株式会社イースト朝日

電話: 099-266-5522 FAX: 099-266-5523